

2017年3月期 第2四半期決算報告

2016/11/14

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life
Holdings



- 当第2四半期累計の連結業績は減収・減益。減収の要因は、低金利環境の継続を踏まえて一時払商品の販売抑制を行ったほか、円高の進行による外貨建証券からの利息配当収入が減少したため。減益の要因は、主に第一フロンティア生命において金利変動を背景とする会計的影響があったため。
- 第一フロンティア生命における保険販売の進捗を踏まえ、同社ならびに連結の経常収益の予想を下方修正。また、第一生命における円高の影響を踏まえ、同社ならびにグループの基礎利益の予想を下方修正。ただし、連結経常利益、連結純利益(親会社株主に帰属する純利益)および1株当たり株主配当の予想は据え置き。
- 2016年9月末のグループ・エンベディッド・バリューは、3月末比で減少し、約4.4兆円。主に円高の進行に伴い、第一生命の外貨建資産や海外事業のEVの円換算値が減少。ただし現地通貨ベースでは、海外各事業においてEVが増加。

第一生命グループ業績 - 業績ハイライト



Dai-ichi Life
Holdings

- 連結経常収益は、低金利環境を踏まえた販売抑制などにより、減少。これを踏まえ、第一フロンティア生命の経常収益および連結経常収益について、通期予想を下方修正。
- 連結経常利益・連結純利益⁽¹⁾は、円高の影響などで減少も、期初の通期予想対比で想定線。

(億円)

<参考>

	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計(a)	前年同期比	
連結経常収益	36,833	31,901	△4,932	△13%
第一生命単体	21,049	20,277	△772	△4%
連結経常利益	2,412	2,203	△208	△9%
第一生命単体	1,840	1,826	△14	△1%
連結純利益 ⁽¹⁾	1,351	1,060	△291	△22%
第一生命単体	909	848	△61	△7%

	2016/5/13 発表予想	2016/11/14 発表予想(b)	進捗率(a/b)
連結経常収益	64,600	62,770	51%
第一生命単体	37,960	37,960	53%
連結経常利益	4,060	4,060	54%
第一生命単体	3,240	3,240	56%
連結純利益 ⁽¹⁾	1,970	1,970	54%
第一生命単体	1,330	1,330	64%

(1) 連結純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。

第一生命グループ業績 - 連結主要業績



Dai-ichi Life
Holdings

連結損益計算書 (要約)⁽¹⁾

(億円)

	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
経常収益	36,833	31,901	△4,932
保険料等収入	27,900	22,706	△5,193
資産運用収益	7,100	7,135	+35
うち利息・配当金等収入	5,305	5,230	△74
うち有価証券売却益	1,297	1,009	△287
うち金融派生商品収益	-	135	+135
その他経常収益	1,832	2,058	+225
経常費用	34,421	29,697	△4,723
うち保険金等支払金	19,664	17,898	△1,765
うち責任準備金等繰入額	5,571	2,185	△3,386
うち資産運用費用	3,982	4,252	+270
うち有価証券売却損	337	333	△4
うち有価証券評価損	57	101	+43
うち金融派生商品費用	228	-	△228
うち為替差損 ⁽²⁾	1,731	2,935	+1,203
うち特別勘定資産運用損	1,208	390	△817
うち事業費	3,258	3,159	△99
経常利益	2,412	2,203	△208
特別利益	1	44	+43
特別損失	116	258	+142
契約者配当準備金繰入額	457	450	△7
税金等調整前中間純利益	1,839	1,539	△300
法人税等合計	487	478	△8
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0	+0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,351	1,060	△291

連結貸借対照表 (要約)

(億円)

	16/3末	16/9末	増減
資産の部合計	499,249	497,418	△1,830
うち現預金・コール	9,603	11,050	+1,447
うち買入金銭債権	2,392	2,214	△178
うち有価証券	415,600	412,864	△2,735
うち貸付金	37,155	35,733	△1,422
うち有形固定資産	11,788	11,618	△169
うち繰延税金資産	13	12	△0
負債の部合計	469,919	469,035	△883
うち保険契約準備金	438,940	431,213	△7,726
うち責任準備金	429,225	422,296	△6,928
うち社債	4,856	9,234	+4,378
うちその他負債	14,866	15,957	+1,091
うち退職給付に係る負債	4,438	4,439	+1
うち価格変動準備金	1,552	1,647	+95
うち繰延税金負債	2,707	2,719	+11
純資産の部合計	29,329	28,382	△946
うち株主資本合計	11,292	11,807	+515
うちその他の包括利益累計額合計	18,026	16,565	△1,461
うちその他有価証券評価差額金	18,400	18,054	△346
うち土地再評価差額金	△164	△186	△22

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ/繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません。

(2) 為替差損(2,935億円)には、第一フロンティア生命で計上した為替差損2,499億円が含まれており、その多くは責任準備金の戻入れにより相殺されるため、経常利益に影響するものではありません。

第一生命グループ業績 - グループ各社の業績



Dai-ichi Life
Holdings

	【第一生命】			【第一フロンティア生命】			【米プロテクティブ】 ⁽¹⁾		【豪TAL】 ⁽¹⁾			【連結】		
	(億円)			(億円)			(百万米ドル)		(百万豪ドル)			(億円)		
	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	前年 同期比	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	前年 同期比	16/3期 2Q累計 (2-6月)	17/3期 2Q累計 (1-6月)	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	前年 同期比	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	前年 同期比
経常収益	21,049	20,277	△4%	10,406	6,355	△39%	3,472	4,312	1,626	1,844	+13%	36,833	31,901	△13%
保険料等収入	14,071	13,142	△7%	9,919	5,406	△45%	2,130	2,693	1,449	1,662	+15%	27,900	22,706	△19%
資産運用収益	5,459	5,262	△4%	486	615	+27%	1,149	1,412	14	138	+863%	7,100	7,135	+0%
経常費用	19,209	18,450	△4%	10,082	6,357	△37%	3,282	3,971	1,550	1,722	+11%	34,421	29,697	△14%
保険金等支払金	13,631	11,453	△16%	2,960	3,102	+5%	1,865	2,393	937	1,135	+21%	19,664	17,898	△9%
責任準備金等繰入額	267	1,613	+503%	4,106	6	△100%	929	807	168	173	+3%	5,571	2,185	△61%
資産運用費用	1,624	1,304	△20%	2,446	2,896	+18%	60	284	90	22	△76%	3,982	4,252	+7%
事業費	2,015	2,088	+4%	510	319	△37%	308	384	301	334	+11%	3,258	3,159	△3%
経常利益(△は損失)	1,840	1,826	△1%	324	△2	--	189	340	75	122	+62%	2,412	2,203	△9%
特別利益	1	44	+3,511%	--	--	--	--	0	--	--	--	1	44	+3,326%
特別損失	104	243	+134%	12	15	+23%	--	0	0	--	△100%	116	258	+122%
純利益 ⁽²⁾ (△は損失)	909	848	△7%	286	△17	--	126	227	56	78	+40%	1,351	1,060	△22%

- (1) 米プロテクティブおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しています。
連結の際には、それぞれ1米ドル=122.45円(16/3期2Q)、102.91円(17/3期2Q)、1豪ドル=84.06円(16/3期2Q)、77.04円(17/3期2Q)で円換算しています。
- (2) 連結純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。

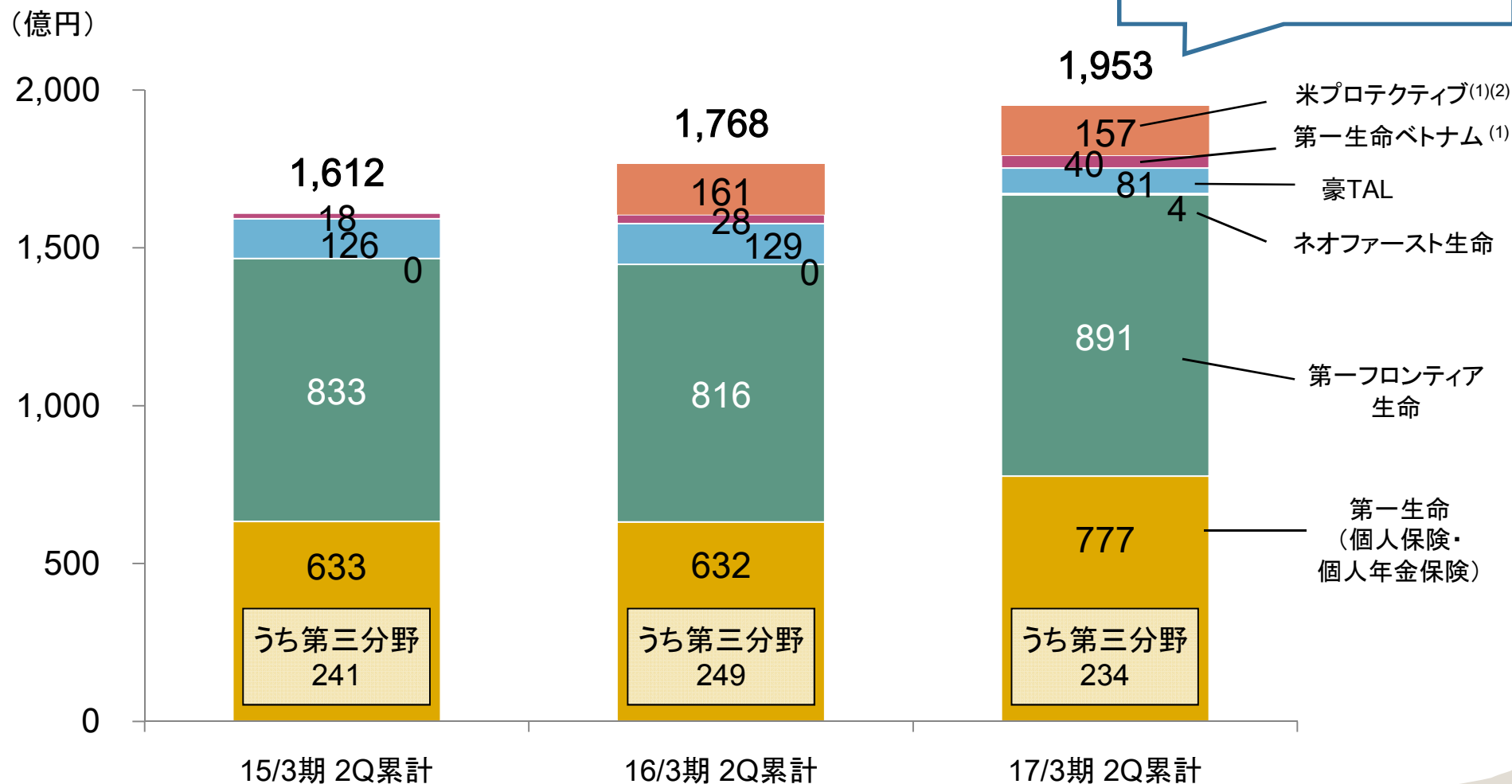
第一生命グループ業績 - 新契約動向(年換算保険料ベース)



Dai-ichi Life Holdings

第一生命グループの新契約年換算保険料

前年同期比: + 10.5%
(為替変動要因除くと+ 13.1%)

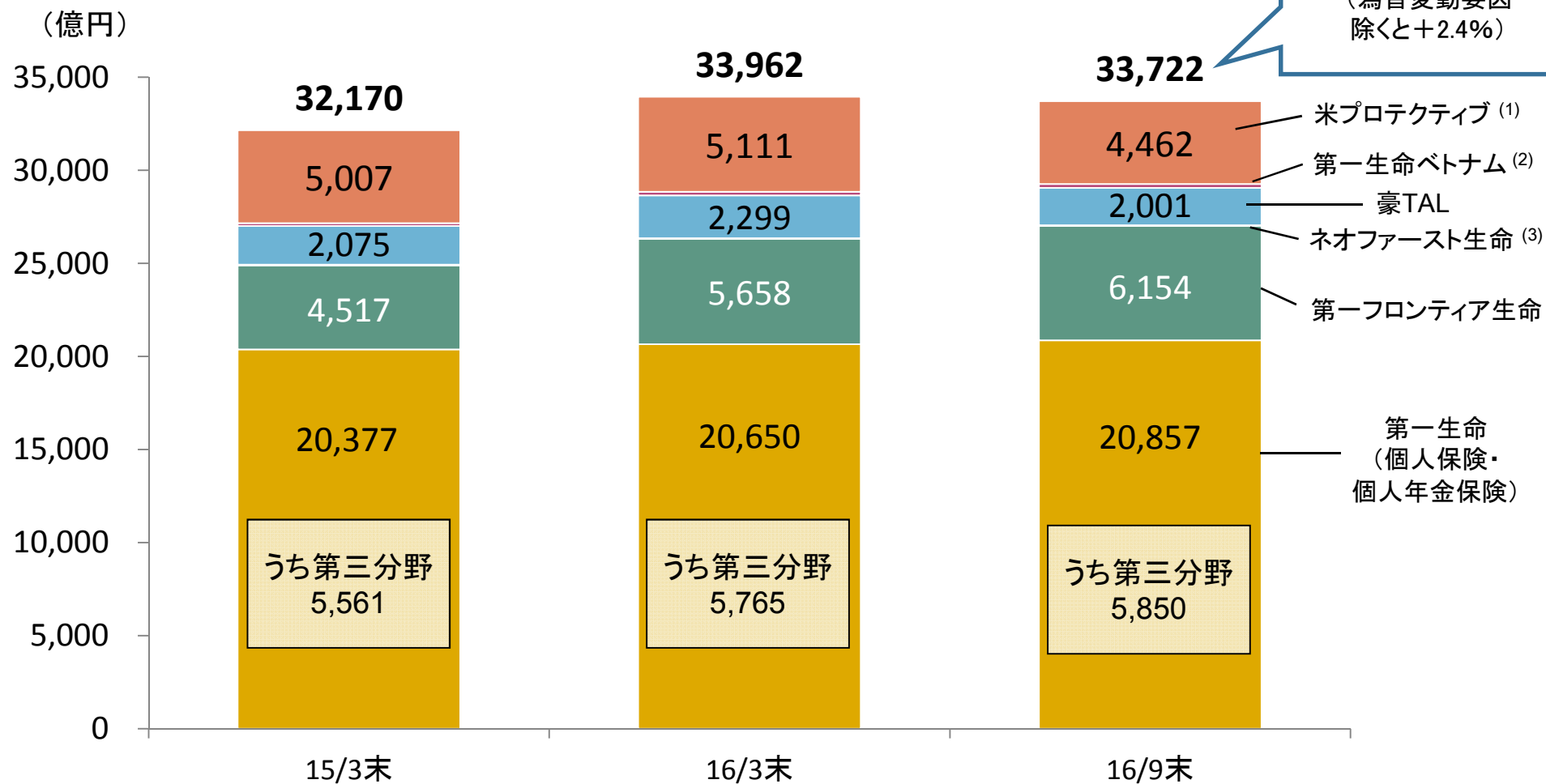


(1) 米プロテクトティブ、第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。
 (2) 米プロテクトティブの実績は、16/3期2Q累計、17/3期2Q累計のみを記載しています。



第一生命グループ業績 - 保有契約動向(年換算保険料ベース)

第一生命グループの保有契約年換算保険料

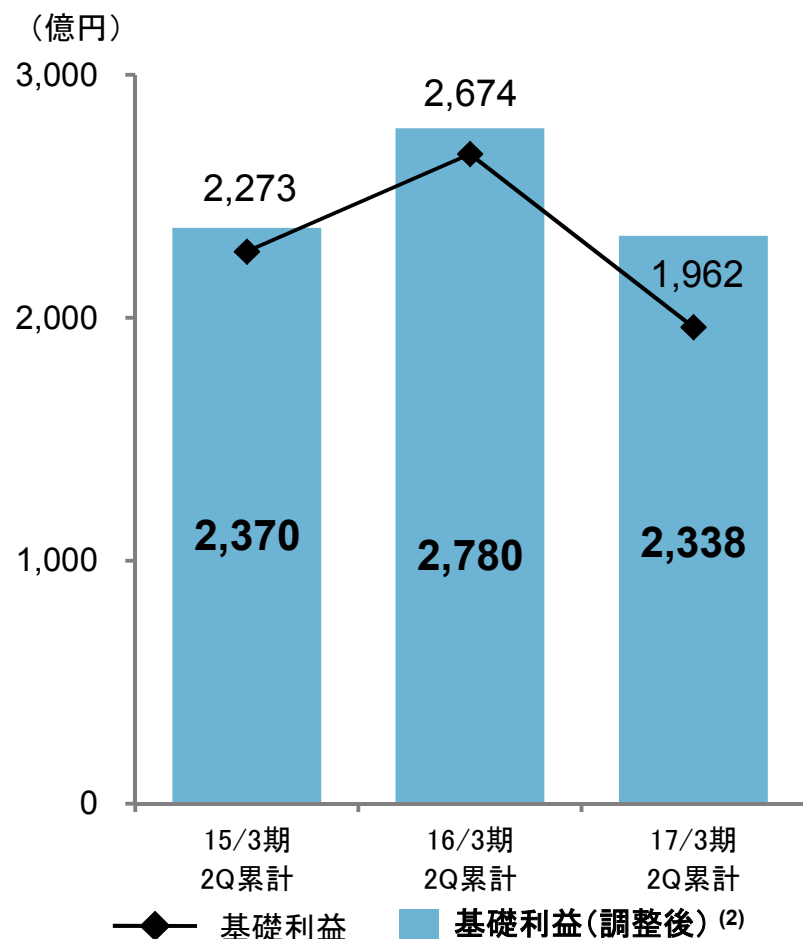


(1) 米プロテクトィブの決算日は12月31日です。15/3末の実績は完全子会社化(2015年2月1日)時点の数値を記載しています。
 (2) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。15/3末、16/3末、16/9末の実績はそれぞれ155億円、203億円、203億円です。
 (3) ネオファースト生命の15/3末、16/3末、16/9末の実績は、それぞれ37億円、39億円、43億円です。

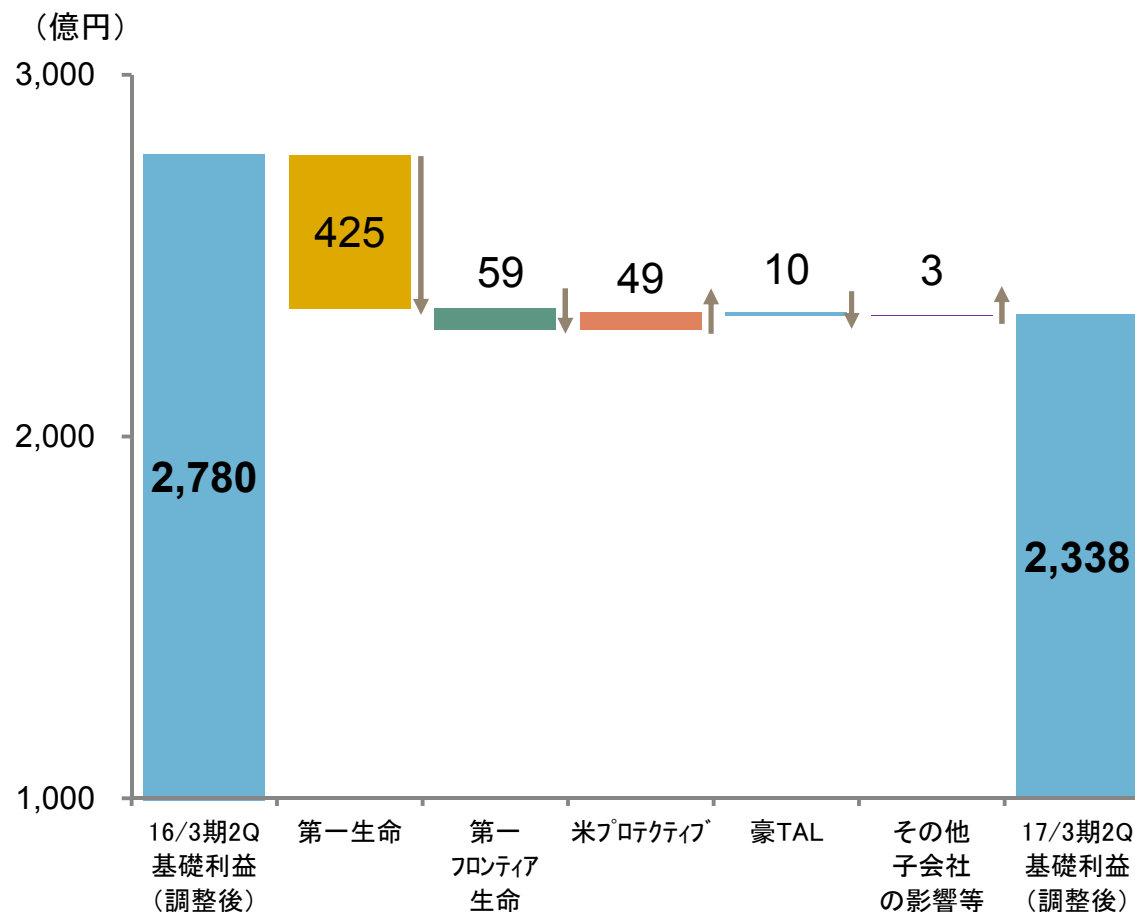


第一生命グループ業績 - 基礎利益の状況

基礎利益 (1)(2)



基礎利益(調整後)の変動要因 (1)(2)



(1) 第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命(15/3期7-9月、16/3期2Q、17/3期2Qのみ)の基礎利益、米プロテクトティブの税引前営業利益(16/3期2Q、17/3期2Qのみ)、TALの修正利益(税引前換算)、第一生命ベトナムの税引前利益を合算し、第一生命グループ内の内部取引の一部を相殺

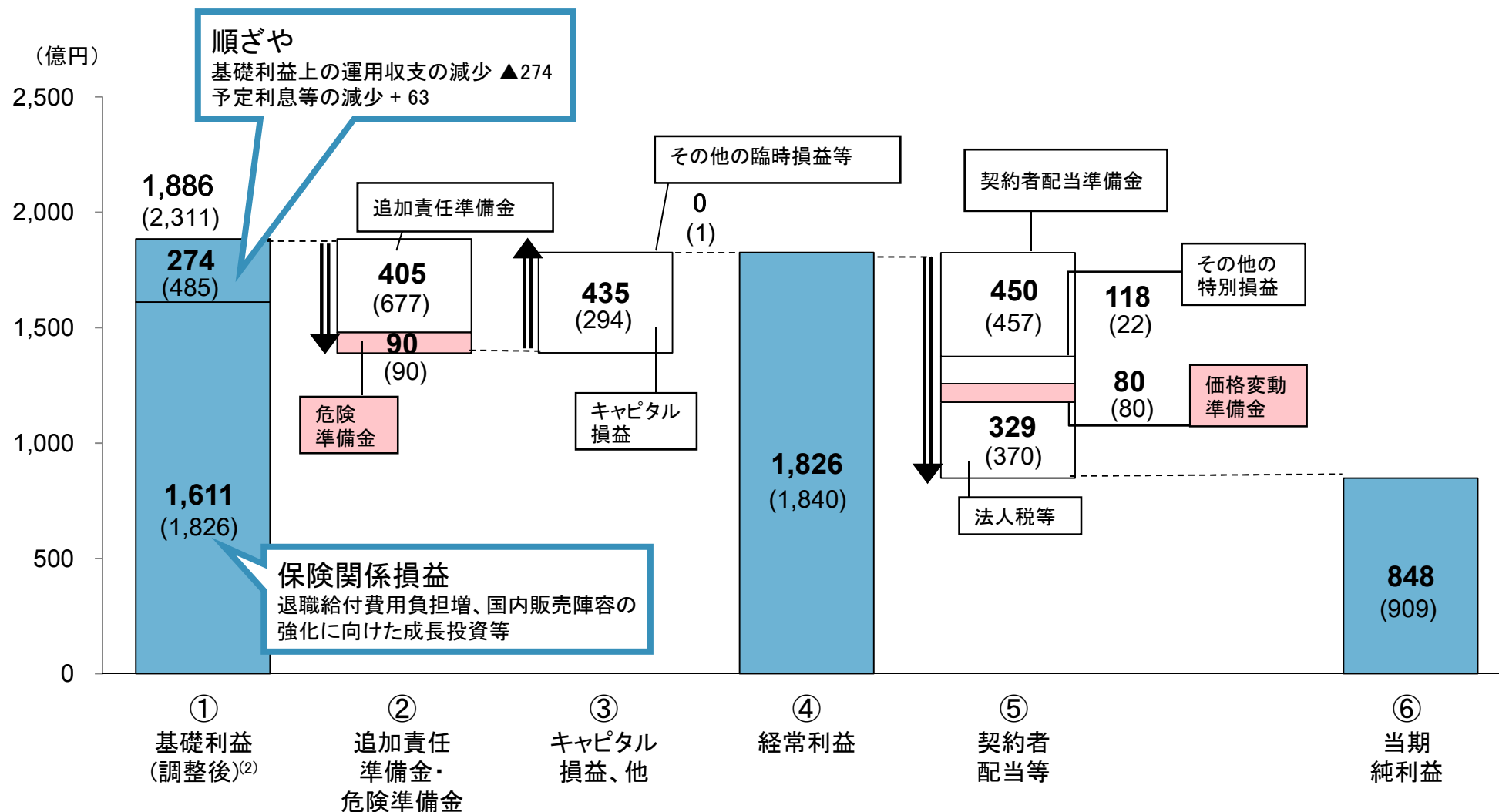
(2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額保険の最低保証リスクに係る責任準備金繰入(戻入)額 ± 定額保険の市場価格調整に係る責任準備金繰入(戻入)額。ただし、市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、為替差損益勘定で相殺され、経常利益に影響を及ぼさない部分を除く

第一生命単体業績 - 当期純利益の状況 (1)

第一生命単体の基礎利益の通期予想は、参考データ(P28)をご覧ください。



Dai-ichi Life Holdings



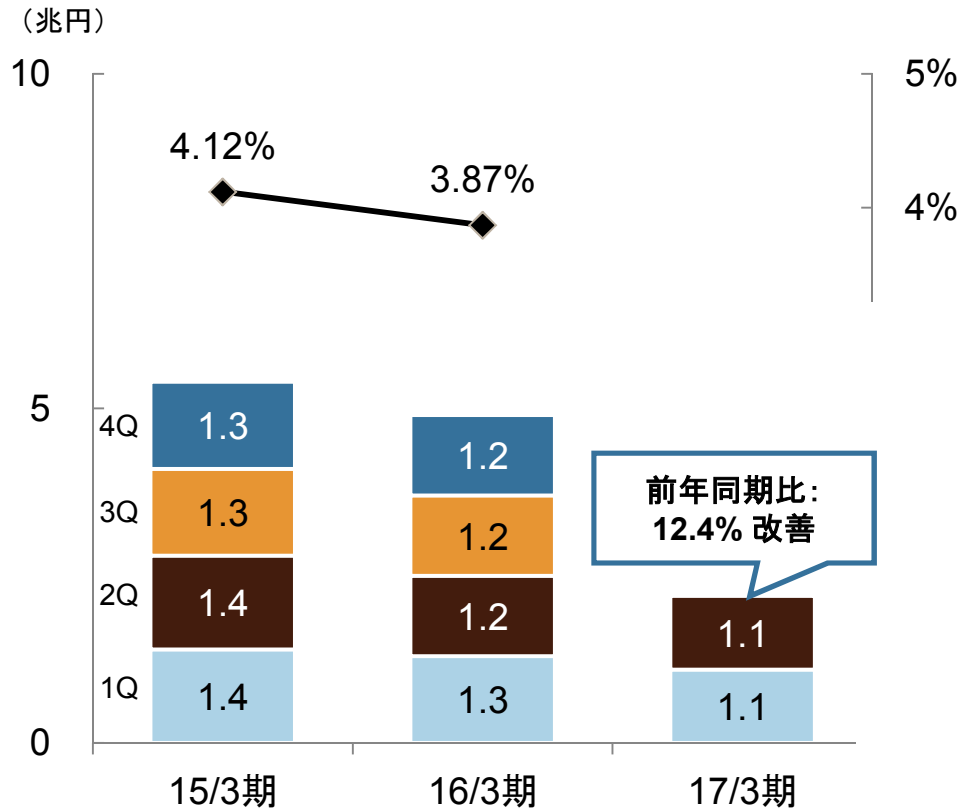
(1) 前年同期の数値を()内に記載しています。

(2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額保険の最低保証リスクに係る責任準備金繰入(戻入)額 ± 定額保険の市場価格調整に係る責任準備金繰入(戻入)額。ただし、市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、為替差損益勘定で相殺され、経常利益に影響を及ぼさない部分を除く。



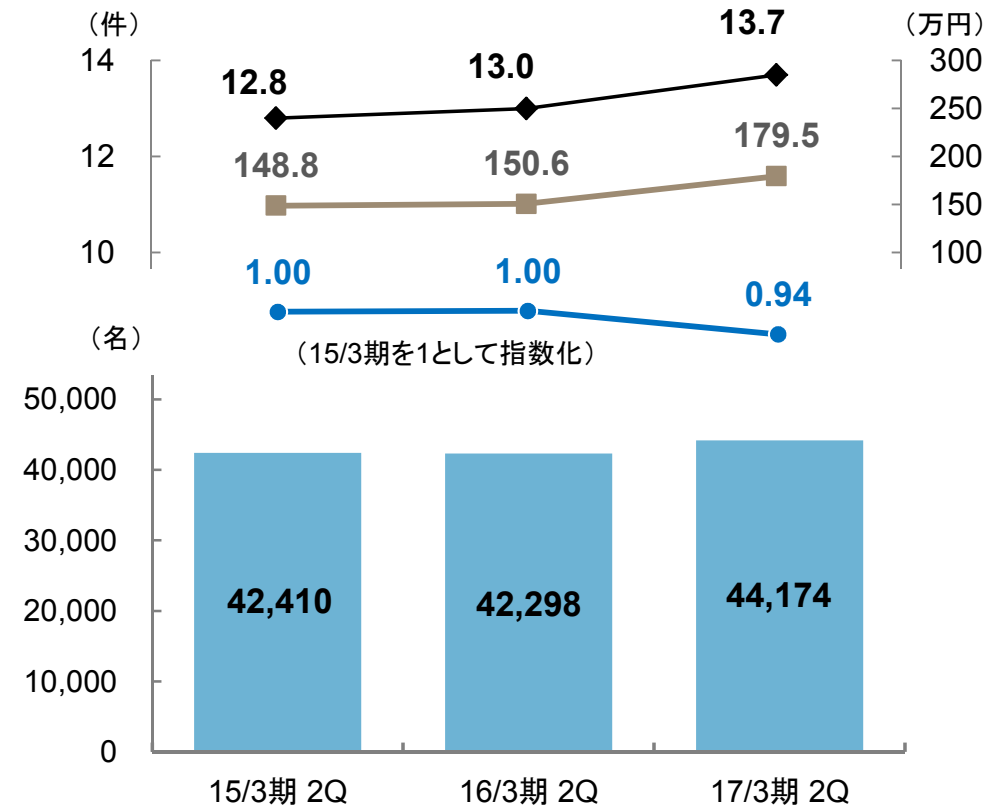
第一生命単体業績 - 解約失効高、営業職員数

解約失効高(個人保険・個人年金)



◆ 解約失効率(右軸)

営業職員数および生産性



■ 営業職員数(1)

◆ 一人あたり新契約件数(2)

■ 一人あたり新契約年換算保険料(2)

● 一人あたり営業収益価値(2)

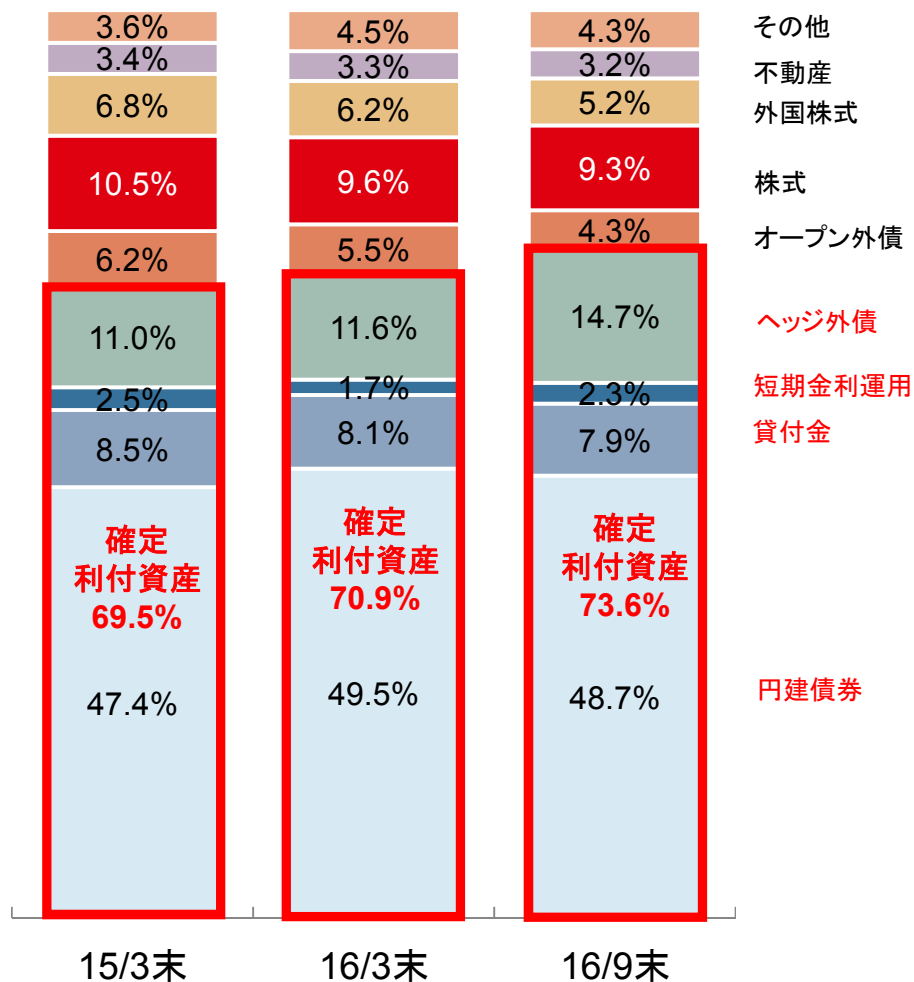
(1) 営業職員については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。

(2) 各期間における新契約件数、年換算保険料及び営業収益価値を分子、営業職員数(補助的業務に従事する者を除く)の平均値を分母として計算しています。営業収益価値とは、営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標であり、経済環境の変動要因を除外した、事業費等コスト控除前の新契約価値に相当します。

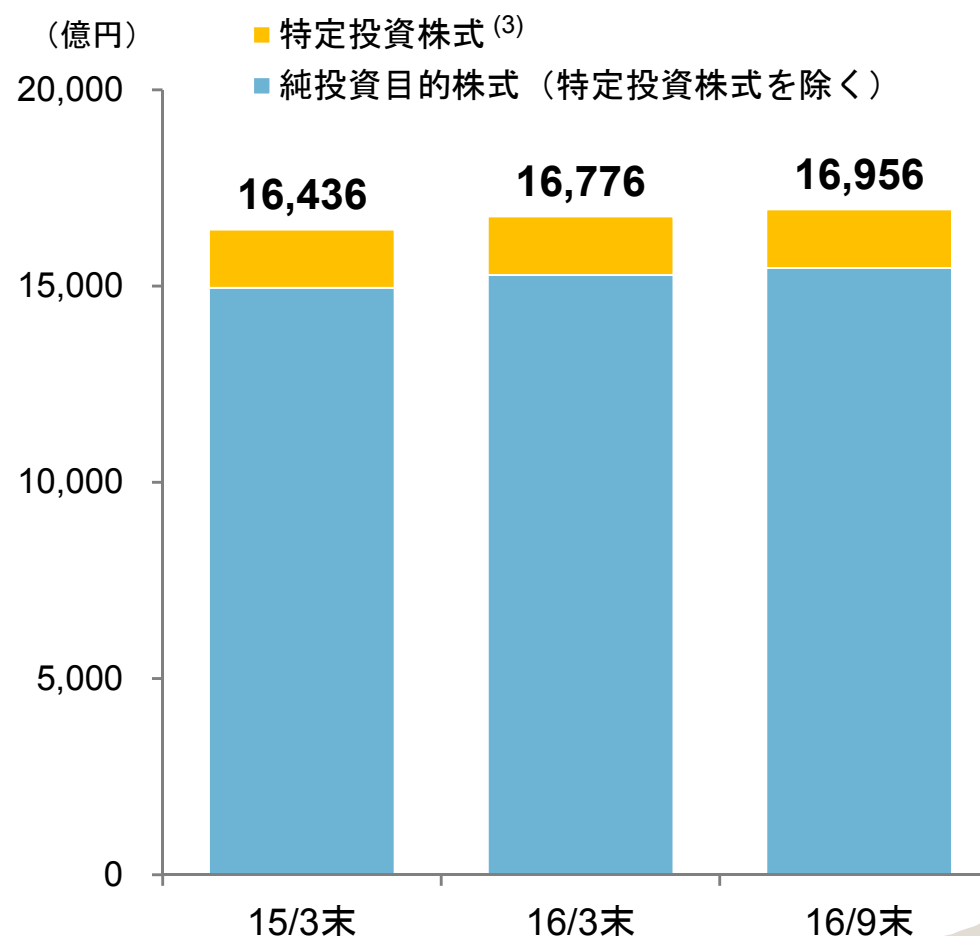


第一生命単体業績 - 一般勘定資産運用の状況 (1)

資産の構成 (一般勘定) (1)



国内株式の簿価 (2)

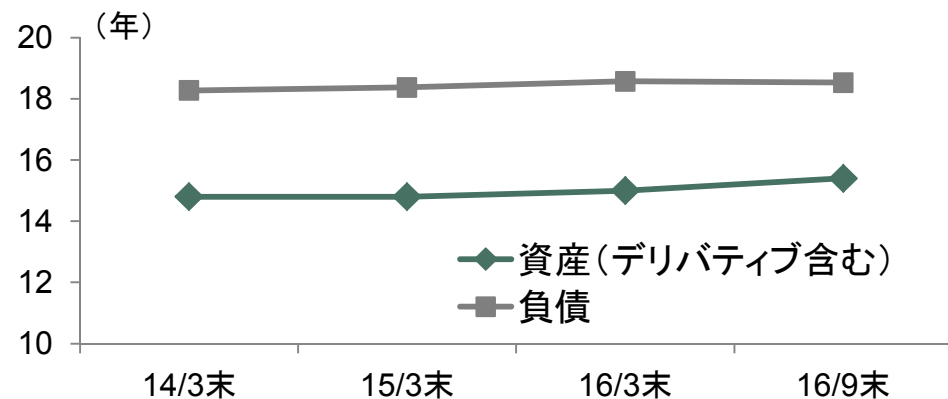


(1) 貸借対照表価額ベース
 (2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)。
 (3) 純投資目的以外の目的で保有する株式(非上場国内株式、みなし保有株式は除く)。

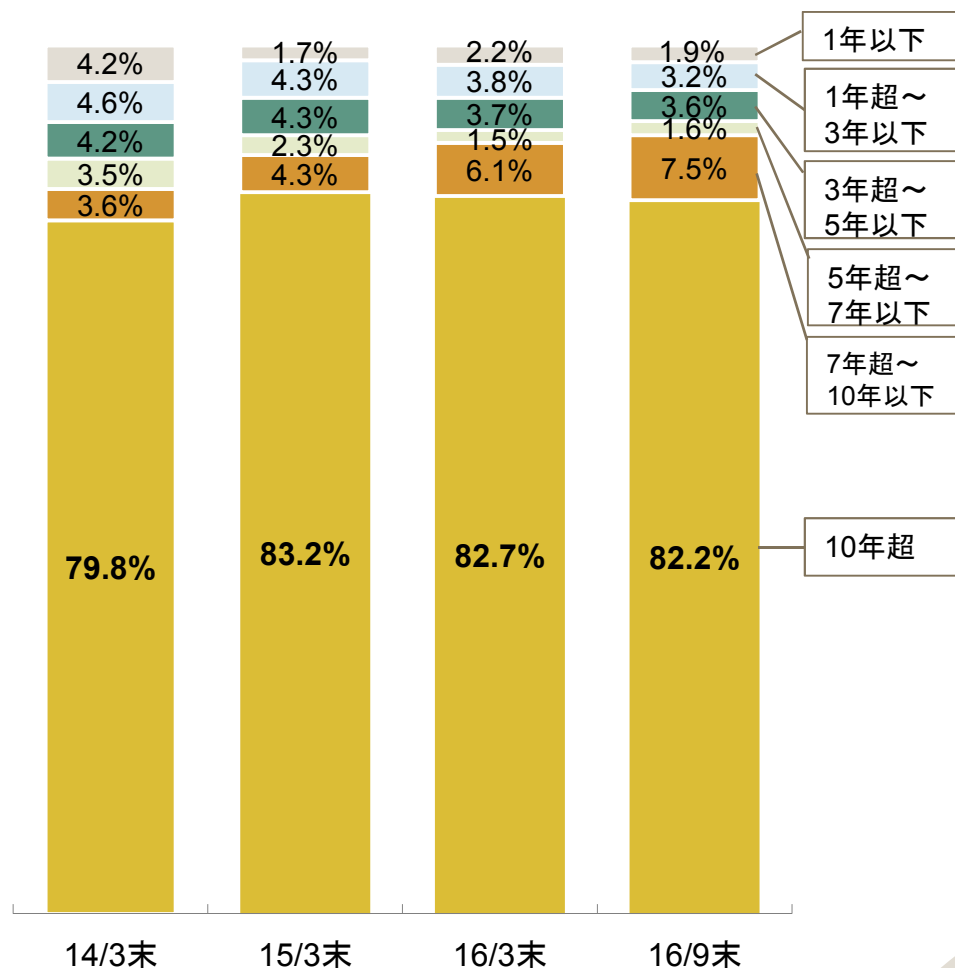


第一生命単体業績 - 一般勘定資産運用の状況 (2)

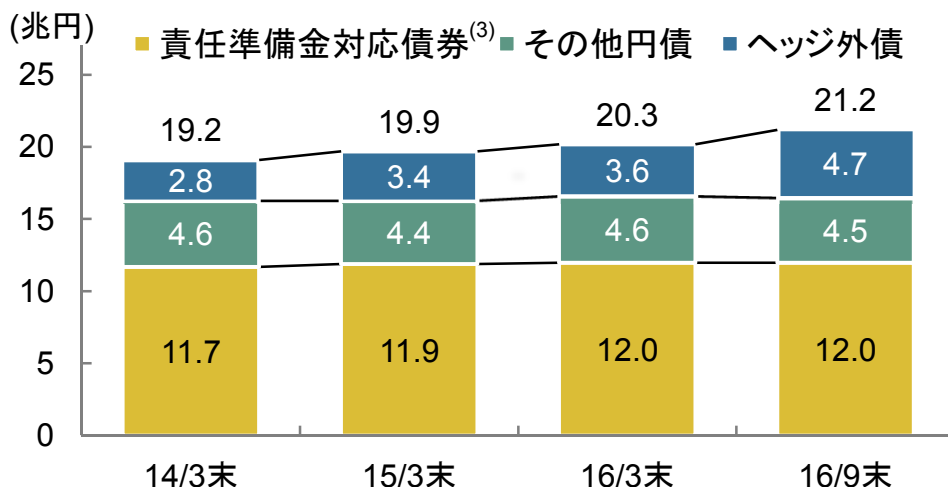
確定利付資産と負債のデュレーション (1)



国内債券の残存期間 (4)



債券の積み増し状況 (2)



(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に関わる経理区分の保険負債と円建確定利付資産(デリバティブ含む)のデュレーション
 (2) 一般勘定資産のうち円建債券とヘッジ外債を対象とする。簿価ベース
 (3) 責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められている。
 (4) 一般勘定資産のうち国内債券を対象とする。貸借対照表価額ベース

第一生命単体業績 - 健全性指標



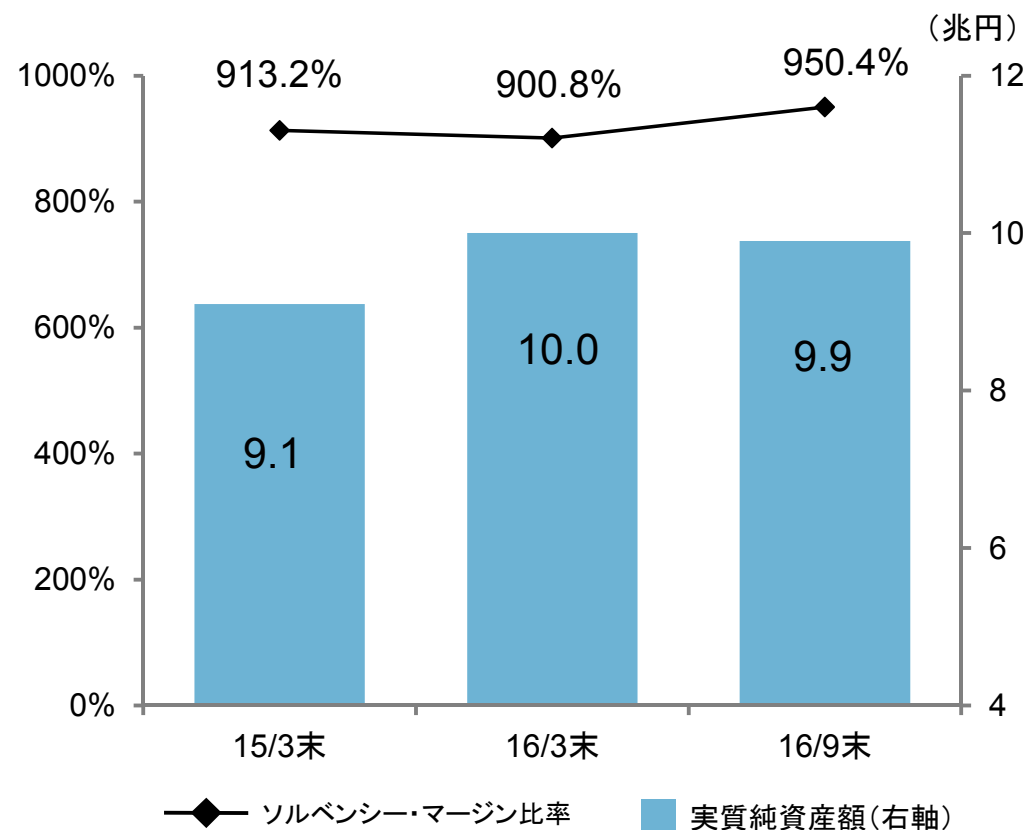
Dai-ichi Life Holdings

含み損益(一般勘定)

(億円)

	16/3末	16/9末	増減
有価証券	62,120	60,120	△1,999
国内債券	40,229	41,415	+1,185
国内株式	13,128	12,308	△819
外国債券	6,787	5,982	△805
外国株式	1,720	390	△1,329
不動産	1,303	1,366	+63
その他共計	63,346	61,713	△1,632

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



<参考> 連結ソルベンシー・マージン比率:

2016年9月末 852.7%



収支の状況

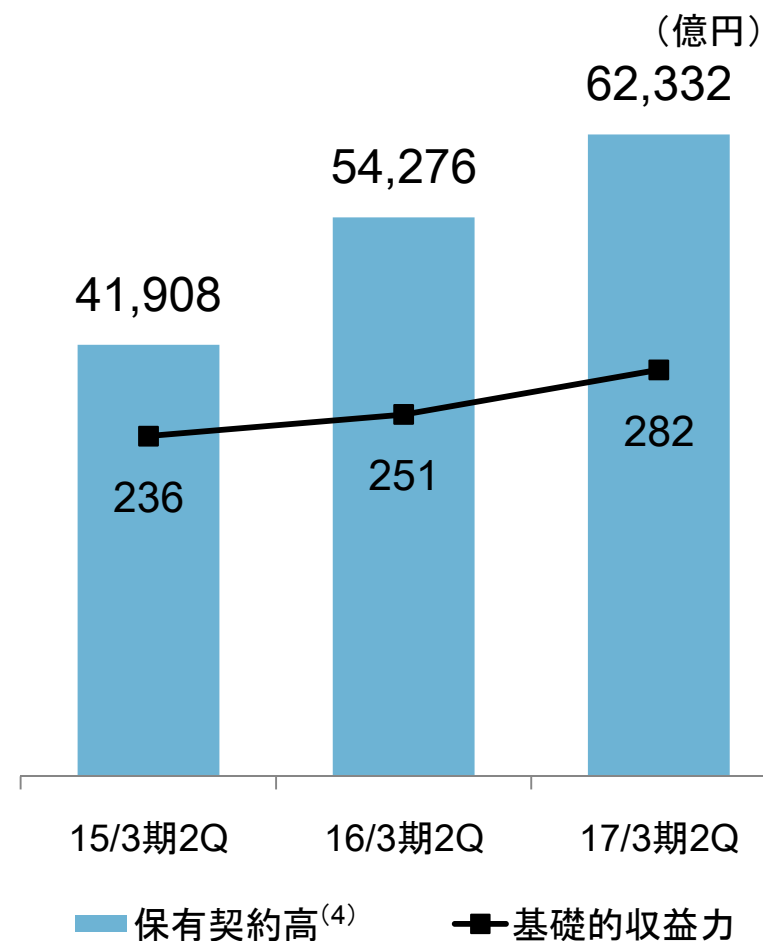
	(億円)	
	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計
経常収益	10,406	6,355
うち保険料等収入 ⁽¹⁾	9,919	5,406
うち変額商品	940	301
うち円建定額商品	1,604	89
うち外貨建定額商品	6,323	4,351
うち資産運用収益	486	615
うち最低保証リスクに対するヘッジ利益(A)	68	75
経常費用	10,082	6,357
うち責任準備金等繰入額(△は戻入) ⁽²⁾	4,106	△ 326
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(B)	281	293
うち市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入額(C) ⁽³⁾	△ 173	84
うち危険準備金繰入額(D)	△ 74	△ 2
うち資産運用費用	2,446	2,896
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失(E)	-	-
経常利益(△は損失)	324	△ 2
純利益(△は損失)	286	△ 17
純利益 - (A) + (B) + (C) + (D) + (E)	251	282

(1) 定額部分と変額部分を組み合わせた商品は定額商品に分類

(2) 17/3期2Qの責任準備金等繰入額(△は戻入)には、支払備金繰入額とその他経常収益に含まれる責任準備金戻入額の金額を記載しています。

(3) 市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、為替差損益勘定で相殺されて、経常利益に影響を及ぼさない部分を除く。

保有契約高と基礎的収益力



(4) 保有契約高は各期間の末日時点



主要業績 (1)(2)

(百万米ドル)

	16/3期 2Q累計 (2-6月)	17/3期 2Q累計 (1-6月)	
	実績	予算	実績
生保事業	10.0	37.9	38.2
買収事業	73.9	116.3	113.9
年金事業	87.3	111.0	110.5
ステーブルバリュー事業	15.4	14.5	29.6
アセットプロテクション事業	9.9	12.4	10.7
コーポレート	△ 7.9	△ 34.8	△ 30.4
税引前営業利益	188.8	257.3	272.6
キャピタル損益(運用収支)	△ 158.6	n.a.	184.0
キャピタル損益(金融派生商品損益)	159.5	n.a.	△ 116.2
法人税等	△ 63.0	△ 87.5	△ 113.0
当期利益	126.7	148.9	227.4

<参考>

	15/6末		16/6末
為替レート(米ドル)	122.45	n.a.	102.91

- (1) 米プロテクティブの決算日は12月31日です。16/3期2Q累計の実績は、子会社化(2015年2月1日)以降、同年6月までの5ヶ月間の実績です。
- (2) 税引前営業利益(Pre-tax Operating Earnings)とは、当期利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標です。

セグメント別 予算・実績比較

【生保事業】

- 予算対比で危険差益が悪化したが、良好な運用収支等により予算どおりの進捗

【買収事業】

- 予算対比で運用収支や事業費が良好だったが、危険差益の悪化や解約の増加により予算を僅かに未達

【年金事業】

- 予算対比で変額年金に係るフィー収入、利ざやなどが減少したが、危険差益は良好であり予算どおりの進捗

【ステーブルバリュー事業】

- 予算対比で良好な利ざやなどを確保したことで予算を大幅達成ペースで進捗

【アセットプロテクション事業】

- 一部の商品において、予算対比で支払が増加し、予算未達ペースで進捗

連結子会社業績 - 豪TAL (1)



Dai-ichi Life Holdings

主要業績

(百万豪ドル)

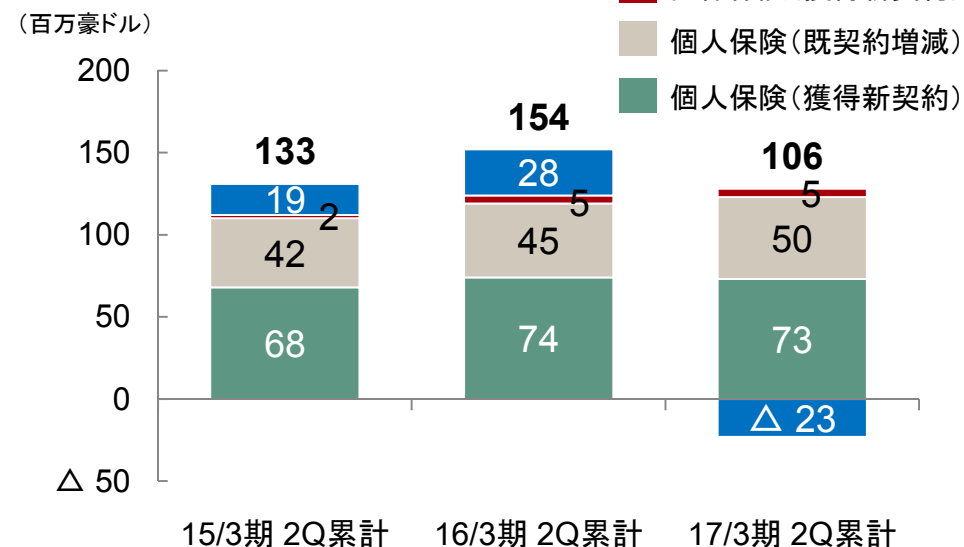
	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	前年 同期比
経常収益 (2)	1,626	1,844	+13%
うち保険料等収入 (2)	1,449	1,662	+15%
経常利益 (2)	75	122	+62%
純利益(A) (2)	56	78	+40%
修正額(B)	25	1	
うち負債割引率の変化	0	△ 9	
うち償却負担	10	10	
その他	15	0	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	81	79	△2%

<参考>

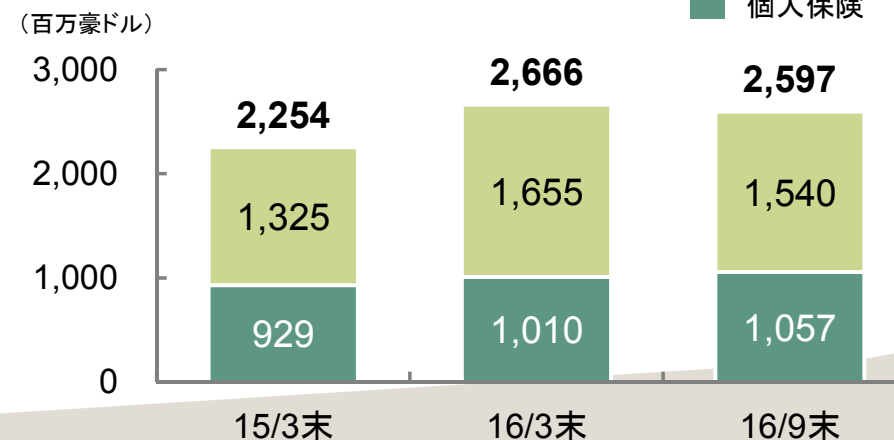
	15/9末	16/9末
為替レート(豪ドル)	84.06円	77.04円

- (1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値
 (2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正額及び修正利益を除く)。

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料





第一生命グループ業績予想 - 2017年3月期業績予想

- 当第2四半期累計の業績は、概ね計画に沿った進捗。ただし、第一フロンティア生命における保険販売の進捗や、第一生命における円高の影響を踏まえ、業績予想を一部下方修正。
- 経常利益、純利益の予想は据え置き。1株当たり配当金も予想を据え置き。

	(億円)			(参考)
	16/3期	17/3期(予) ※2016/11/14 発表予想	増減	17/3期(予) ※2016/5/13 発表予想
連結経常収益	73,339	62,770	△ 10,569	64,600
第一生命単体 ⁽¹⁾	42,657	37,960	△ 4,697	37,960
第一フロンティア生命	19,675	12,180	△ 7,495	14,010
プロテクティブ(百万米ドル)	6,784	8,460	+ 1,675	8,460
TAL(百万豪ドル)	3,231	3,900	+ 668	3,900
連結経常利益	4,181	4,060	△ 121	4,060
第一生命単体	3,442	3,240	△ 202	3,240
第一フロンティア生命	296	210	△ 86	210
プロテクティブ(百万米ドル)	399	460	+ 60	460
TAL(百万豪ドル)	152	180	+ 27	180
連結純利益⁽²⁾	1,785	1,970	+ 184	1,970
第一生命単体	1,291	1,330	+ 38	1,330
第一フロンティア生命	243	150	△ 93	150
プロテクティブ(百万米ドル)	268	300	+ 31	300
TAL(百万豪ドル)	119	120	+ 0	120
1株当たり配当金	35円	40円	+5円	40円

(参考:基礎利益)

第一生命グループ	5,351	4,600程度	△ 751	5,000程度
第一生命単体	4,654	3,500程度	△ 1,154	3,800程度

(1) 持株会社体制移行に伴う第一生命単体の考え方につきましては、詳しくは29ページをご覧ください。

(2) 連結純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

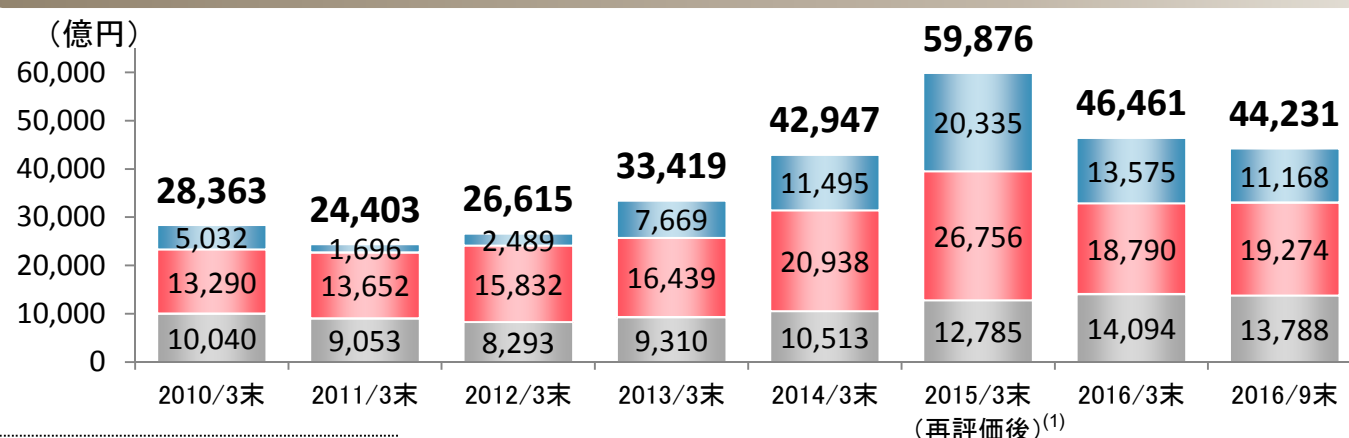


EEV - ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (1)

- 2016年9月末のグループEEVは、主に円高の影響により、前期末比で減少。
- 第一フロンティア生命、プロテクティブ、TALなど、成長事業のEV(現地通貨ベース)は前期末比で増加。

	16/3末	16/9末	増減	
EEV	46,461	44,231	△2,230	
修正純資産	62,873	62,283	△590	
保有契約価値	△ 16,412	△ 18,052	△1,639	
	16/3期 2Q累計 (再評価後) ⁽¹⁾	17/3期 2Q累計	増減	16/3期
新契約価値	1,435	452	△982	2,161
	16/3末	16/9末		
EEV	46,461	44,231		
確定利付資産以外の含み損益等 ⁽²⁾	13,575	11,168		
保有契約価値+確定利付資産の含み損益等 ⁽³⁾	18,790	19,274		
純資産等+負債中の内部留保 ⁽⁴⁾	14,094	13,788		

第一生命グループのEEV推移【資産・負債の対応を考慮した再分類】



保有契約価値+含み損益等
: 保険契約の保有により生じる将来利益

確定利付資産以外の含み損益等⁽²⁾

保有契約価値+確定利付資産の含み損益等⁽³⁾

純資産等+負債中の内部留保⁽⁴⁾
: 実現利益の累積額に相当

(1) 16/3期2Q累計の新契約価値・2015/3末のEVは、終局金利を用いた方法による再評価後の数値を記載しております。

(2) 第一生命が保有する確定利付資産以外の資産(株式、外貨建債券(ヘッジ外債を除く)、不動産等)の含み損益等の額を計上しています。

(3) 保有契約価値に、第一生命の確定利付資産ならびに第一フロンティア生命およびネオファースト生命の資産の含み損益等を加算・調整した額を計上しています。本項目は、未実現利益のうち、主に金利の影響を受ける部分であり、金利水準等の変化に応じた、保有契約価値および確定利付資産の含み損益等の変動額は、お互いに相殺関係にあります。

(4) グループEEVの修正純資産から含み損益を除いた額を計上しています。

EEV - ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (2)



Dai-ichi Life
Holdings

第一生命

(億円)

	16/3末	16/9末	増減
EEV	44,414	42,588	△1,826
修正純資産	64,833	64,620	△213
保有契約価値	△ 20,419	△ 22,032	△1,612

	16/3期 2Q累計 (再評価後) ⁽¹⁾	17/3期 2Q累計	増減	16/3期
新契約価値	1,012	293	△718	1,346

第一フロンティア生命

(億円)

	16/3末	16/9末	増減
EEV	3,032	3,085	+53
修正純資産	1,838	2,258	+420
保有契約価値	1,194	827	△366

	16/3期 2Q累計 (再評価後) ⁽¹⁾	17/3期 2Q累計	増減	16/3期
新契約価値	327	80	△246	532

ネオファースト生命

(億円)

	16/3末	16/9末	増減
EEV	414	406	△7
修正純資産	277	249	△28
保有契約価値	136	157	+20

(1) 16/3期2Q累計の新契約価値は、終局金利を用いた方法による再評価後の数値を記載しております。

EEV - ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (3)



Dai-ichi Life
Holdings

プロテクティブ (億円)

	15/12末	16/6末	増減
EEV	5,512	5,220	△292
修正純資産	4,149	3,463	△685
保有契約価値	1,363	1,756	+393

プロテクティブ(米ドルベース) (百万米ドル)

	15/12末	16/6末	増減
EEV	4,570	5,072	+501
修正純資産	3,440	3,365	△74
保有契約価値	1,130	1,707	+576

	15/2-6月 累計	16/1-6月 累計
新契約価値	22	8

15/2-12月 累計
56

	15/2-6月 累計	16/1-6月 累計
新契約価値	18	8

15/2-12月 累計
46

15/2-6月累計の新契約価値: 15/6末の為替レート(1米ドル=122.45円)を使用
 15/12末EEV・15/2-12月累計の新契約価値: 15/12末の為替レート(1米ドル=120.61円)を使用
 16/6末EEV・16/1-6月累計の新契約価値: 16/6末の為替レート(1米ドル=102.91円)を使用

TAL (億円)

	16/3末	16/9末	増減
EEV	2,673	2,515	△157
修正純資産	1,359	1,276	△83
保有契約価値	1,313	1,238	△74

TAL(豪ドルベース) (百万豪ドル)

	16/3末	16/9末	増減
EEV	3,099	3,265	+166
修正純資産	1,576	1,657	+80
保有契約価値	1,522	1,608	+85

	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
新契約価値	73	70	△2

16/3期
225

	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
新契約価値	86	91	+4

16/3期
262

16/3期2Q累計の新契約価値: 15/9末の為替レート(1豪ドル=84.06円)を使用
 16/3末EEV・16/3期の新契約価値: 16/3末の為替レート(1豪ドル=86.25円)を使用
 16/9末EEV・17/3期2Q累計の新契約価値: 16/9末の為替レート(1豪ドル=77.04円)を使用



参考データ

参考データ - 第一生命グループ業績 - グループ各社の貸借対照表



Dai-ichi Life
Holdings

	【第一生命】 (億円)	【第一フロンティア生命】 (億円)	【米プロテクトティブ】 ⁽¹⁾ (百万米ドル)	【豪TAL】 ⁽¹⁾ (百万豪ドル)	【その他】 ⁽²⁾ (連結調整仕訳含む) (億円)	【連結】 ⁽²⁾ (億円)
	16/9末	16/9末	16/6末	16/9末		16/9末
資産の部合計	361,939	62,534	74,866	7,172	△9,627	497,418
うち現預金・コール	8,187	993	430	1,355	380	11,050
うち有価証券	303,708	57,984	56,457	2,909	△9,170	412,864
うち貸付金	28,079	-	7,422	-	15	35,733
うち有形固定資産	11,496	2	110	0	5	11,618
うち無形固定資産	834	34	2,849	1,192	△898	3,821
うちのれん	-	-	732	786	△888	471
うちその他の無形固定資産	225	0	2,100	406	△0	2,699
うち再保険貸	23	621	184	182	△23	952
負債の部合計	332,149	61,641	69,139	4,951	278	469,035
うち保険契約準備金	307,462	59,154	59,819	3,590	269	431,213
うち再保険借	6	1,495	244	307	△22	1,967
うち社債	4,762	-	4,345	-	-	9,234
うちその他負債	11,853	717	2,893	950	△322	15,957
純資産の部合計	29,790	893	5,726	2,221	△9,905	28,382
うち株主資本合計	12,065	410	5,960	2,221	△8,512	11,807
うち資本金	3,431	1,175	0	1,630	△2,431	3,431
うち資本剰余金	3,434	675	5,554	-	△6,527	3,297

(1) 米プロテクトティブ、豪TALの数値は、それぞれ米国、オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております。連結の際には、1米ドル=102.91円、1豪ドル=77.04円で、それぞれ円換算しています。

(2) その他および連結の数値には、本表に記載以外の連結各社に関する数値等が含まれています。

参考データ - 第一生命(単体)財務諸表(要約)



Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書 (1)

(億円)

	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
経常収益	21,049	20,277	△772
保険料等収入	14,071	13,142	△928
資産運用収益	5,459	5,262	△197
うち利息・配当金等収入	4,046	3,768	△278
うち有価証券売却益	1,217	896	△321
うち金融派生商品収益	-	381	+381
その他経常収益	1,518	1,872	+353
経常費用	19,209	18,450	△758
うち保険金等支払金	13,631	11,453	△2,177
うち責任準備金等繰入額	267	1,613	+1,346
うち資産運用費用	1,624	1,304	△320
うち有価証券売却損	327	313	△14
うち有価証券評価損	50	95	+44
うち金融派生商品費用	246	-	△246
うち為替差損	285	435	+150
うち特別勘定資産運用損	355	98	△257
うち事業費	2,015	2,088	+73
経常利益	1,840	1,826	△14
特別利益	1	44	+43
特別損失	104	243	+139
契約者配当準備金繰入額	457	450	△7
税引前純利益	1,280	1,177	△102
法人税等合計	370	329	△41
純利益	909	848	△61

貸借対照表

(億円)

	16/3末	16/9末	増減
資産の部合計	358,949	361,939	+2,990
うち現預金・コール	6,452	8,187	+1,735
うち買入金銭債権	2,332	2,153	△178
うち有価証券	302,501	303,708	+1,207
うち貸付金	28,260	28,079	△180
うち有形固定資産	11,641	11,496	△145
負債の部合計	327,917	332,149	+4,231
うち保険契約準備金	306,352	307,462	+1,110
うち責任準備金	299,842	301,413	+1,571
うち危険準備金	5,760	5,850	+90
うち社債	2,157	4,762	+2,605
うちその他負債	10,950	11,853	+902
うち退職給付引当金	3,779	3,825	+45
うち価格変動準備金	1,484	1,564	+80
うち繰延税金負債	1,386	819	△567
純資産の部合計	31,031	29,790	△1,241
うち株主資本合計	11,755	12,065	+309
うち評価・換算差額等合計	19,266	17,716	△1,550
うちその他有価証券評価差額金	19,469	17,804	△1,665
うち土地再評価差額金	△164	△186	△22

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ/繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

参考データ - 第一フロンティア生命財務諸表(要約)



Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書

(億円)

	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
経常収益	10,406	6,355	△4,050
保険料等収入	9,919	5,406	△4,512
資産運用収益	486	615	+129
その他経常収益	0	332	+332
うち責任準備金戻入額	-	332	+332
経常費用	10,082	6,357	△3,724
うち保険金等支払金	2,960	3,102	+141
うち責任準備金等繰入額	4,106	6	△4,100
うち資産運用費用	2,446	2,896	+449
うち為替差損	1,445	2,499	+1,054
うち事業費	510	319	△191
経常利益(△は損失)	324	△2	△326
特別損益	△12	△15	△2
税引前純利益(△は損失)	311	△17	△328
法人税等合計	24	0	△24
純利益(△は損失)	286	△17	△304

貸借対照表

(億円)

	16/3末	16/9末	増減
資産の部合計	61,322	62,534	+1,211
うち現預金	1,184	993	△190
うち有価証券	58,365	57,984	△381
負債の部合計	60,463	61,641	+1,177
うち保険契約準備金	59,481	59,154	△326
うち責任準備金	59,411	59,078	△332
うち危険準備金	1,146	1,144	△2
純資産の部合計	859	893	+34
うち株主資本合計	427	410	△17
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△1,422	△1,439	△17

参考データ - 米プロテクティブ財務諸表(要約)



Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書 (1)(2)

(百万米ドル)

	16/3期 2Q累計 (2-6月)	17/3期 2Q累計 (1-6月)
経常収益	3,472	4,312
保険料等収入	2,130	2,693
資産運用収益	1,149	1,412
その他経常収益	193	206
経常費用	3,282	3,971
保険金等支払金	1,865	2,393
責任準備金等繰入額	929	807
資産運用費用	60	284
事業費	308	384
その他経常費用	118	100
経常利益	189	340
法人税等合計	63	113
純利益	126	227

貸借対照表 (1)(2)

(百万米ドル)

	15/12末	16/6末	増減
資産の部合計	68,493	74,866	+6,373
うち現預金	397	430	+33
うち有価証券	50,843	56,457	+5,613
うち貸付金	7,360	7,422	+61
うち有形固定資産	113	110	△3
うち無形固定資産	2,663	2,849	+185
うちのれん	732	732	-
うちその他の無形固定資産	1,915	2,100	+185
うち再保険貸	165	184	+18
負債の部合計	63,912	69,139	+5,227
うち保険契約準備金	57,893	59,819	+1,925
うち再保険借	244	244	△0
うち社債	2,238	4,345	+2,107
うちその他負債	2,409	2,893	+483
純資産の部合計	4,581	5,726	+1,145
株主資本合計	5,822	5,960	+138
その他の包括利益累計額合計	△1,241	△233	+1,007

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております。

(2) 米プロテクティブの決算日は12月31日です。16/3期2Qの実績は、子会社化(2015年2月1日)以降、同年6月までの5ヶ月間の実績です。

参考データ - 豪TAL財務諸表(要約)



Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書 (1)(2)

(百万豪ドル)

	16/3期 2Q累計	17/3期 2Q累計	増減
経常収益	1,626	1,844	+218
保険料等収入	1,449	1,662	+212
資産運用収益	14	138	+124
その他経常収益	162	44	△118
経常費用	1,550	1,722	+171
保険金等支払金	937	1,135	+198
責任準備金等繰入額	168	173	+4
資産運用費用	90	22	△68
事業費	301	334	+33
その他経常費用	53	56	+3
経常利益	75	122	+46
法人税等合計	19	44	+24
純利益	56	78	+22
修正利益 (Underlying profit)	81	79	△1

貸借対照表 (1)(2)

(百万豪ドル)

	16/3末	16/9末	増減
資産の部合計	7,043	7,172	+129
現預金	1,358	1,355	△2
有価証券	2,859	2,909	+50
有形固定資産	0	0	△0
無形固定資産	1,207	1,192	△14
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	420	406	△14
再保険貸	148	182	+34
その他資産	1,470	1,531	+61
負債の部合計	4,890	4,951	+60
保険契約準備金	3,491	3,590	+99
再保険借	332	307	△24
その他負債	978	950	△28
繰延税金負債	89	103	+13
純資産の部合計	2,152	2,221	+68
株主資本合計	2,152	2,221	+68
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	522	590	+68

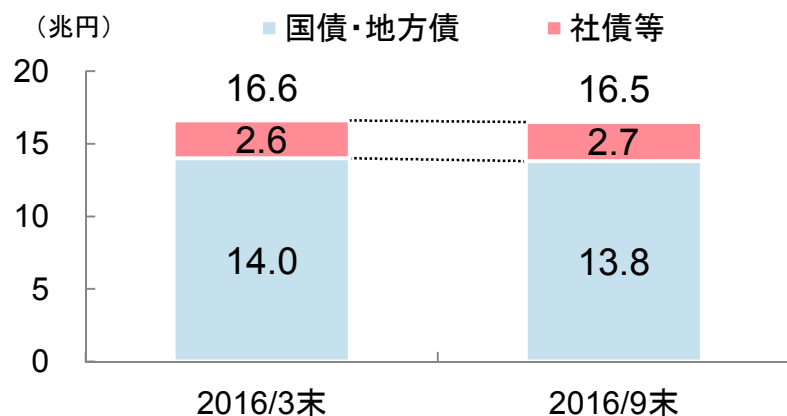
(1) 連結対象の豪持株会社 (TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd) に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております (修正利益を除く)。

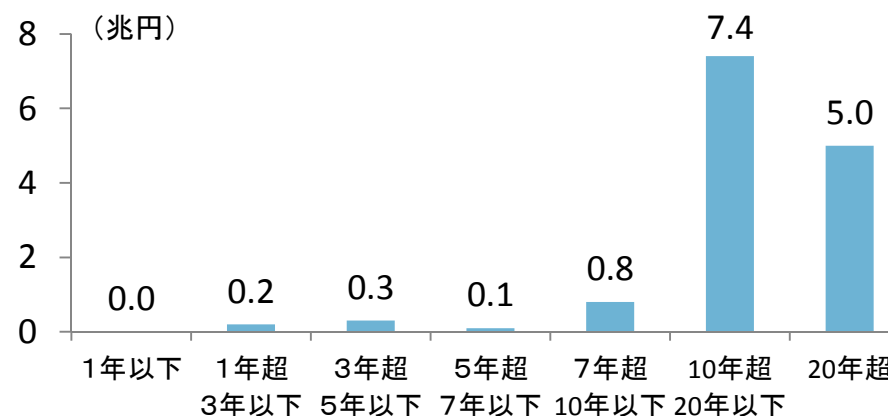


参考データ - 第一生命単体：保有債券の状況

円建債券の内訳 (1)

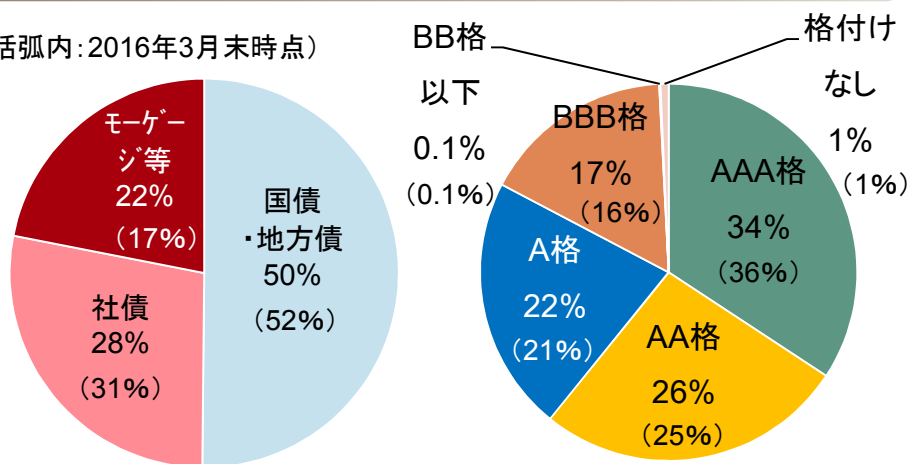


国債の残存期間別残高 (2) (2016年9月末)

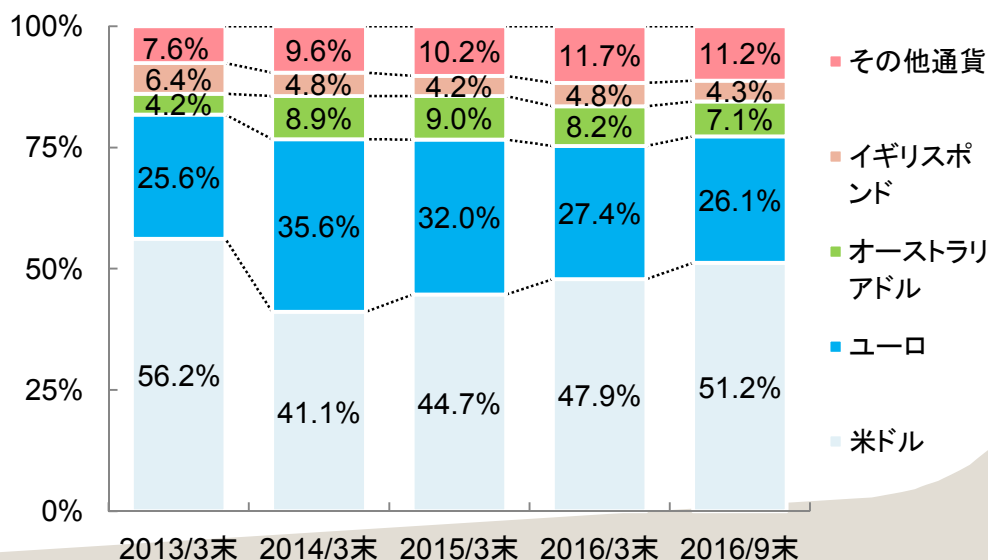


外貨建債券の内訳 (2)(3) (2016年9月末)

(括弧内: 2016年3月末時点)



外貨建債券の通貨別構成 (2)



(1) 簿価ベース
 (2) 貸借対照表価額ベース
 (3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

参考データ - 金融市場への感応度(2016年9月末、第一生命単体)



Dai-ichi Life Holdings

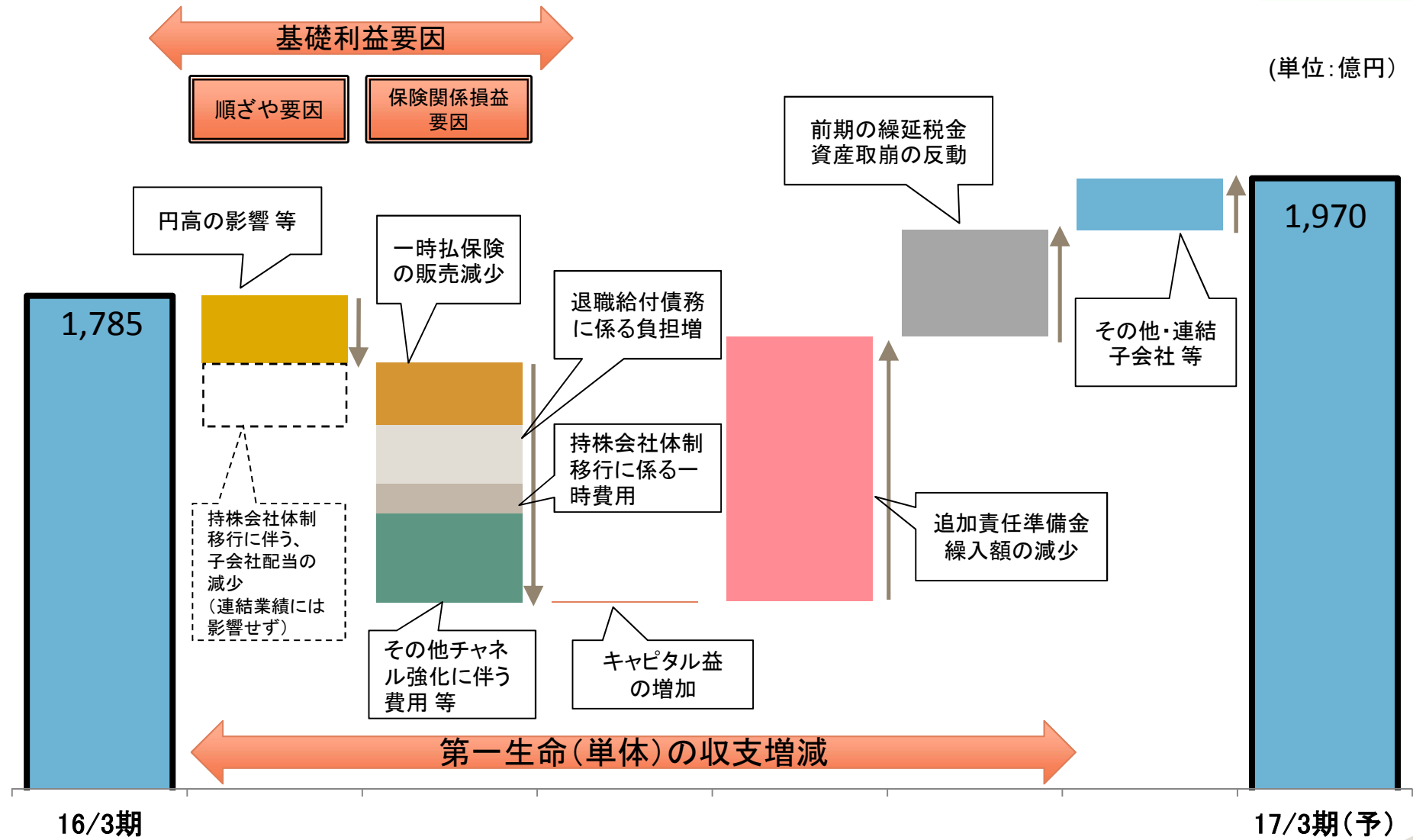
	感応度 (1)	含み損益ゼロ水準 (2)
国内株式	<p>日経平均株価 1,000円の変動で 1,700億円の増減 (2016年3月末:1,700億円)</p>	<p>日経平均株価 ¥9,600 (2016年3月末:¥9,400)</p>
国内債券	<p>10年国債利回り 10bpの変動で 2,900億円の増減※ (2016年3月末:2,900億円)</p> <p>※その他有価証券区分:400億円の増減 (2016年3月末:400億円)</p>	<p>10年国債利回り 1.3%※ (2016年3月末:1.3%)</p> <p>※その他有価証券区分:1.4% (2016年3月末:1.4%)</p>
外国証券	<p>ドル/円 1円の変動で 270億円の増減 (2016年3月末:290億円)</p>	<p>ドル/円 \$1 = ¥103 (2016年3月末:¥103)</p>

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準



【再掲】連結純利益⁽¹⁾の増減要因分析(一時項目の影響)



(1) 連結純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。



【再掲】 持株会社体制への移行に伴う、第一生命単体の収支状況の開示

- 当プレゼンテーション資料で示している第一生命単体の2017年3月期業績予想は、持株会社体制移行前の第一生命単体(下図①)の上期業績予想に、持株会社体制移行後の第一生命保険株式会社(同④)の下期業績予想を合算したものです。第一生命分割準備株式会社(同②)が計上する損益は限定的です。
- 持株会社体制移行前の第一生命単体の利息配当金等収入の一部には子会社・関連会社から支払われた配当が含まれています。持株会社体制への移行に伴い、第一生命ホールディングス株式会社傘下となった第一生命をはじめとする子会社・関連会社の配当は、第一生命ホールディングスの利息配当金等収入として計上されます。その分第一生命単体の収益は減少しますが、連結収支に対する影響はありません。
- 第一生命ホールディングスの収支は、経常収益が子会社からの配当収入や経営管理料が主要項目となり、経常費用は持株会社運営費用が主要項目となります。第一生命ホールディングスの17年3月期の業績予想は(下図③)で示した通りです。
- なお、上場会社単体としての2017年3月期業績予想につきましては、30ページをご覧ください。

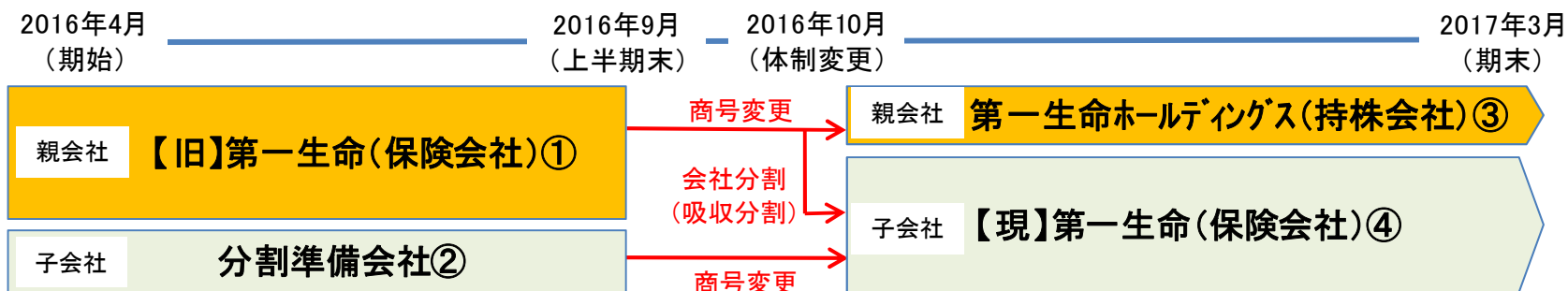


(億円)		(億円)		(億円)		(億円)	
第一生命単体 2017年3月期 業績予想		【旧】第一生命(保険会社)① 2016年4月1日～2016年9月30日		【現】第一生命(保険会社)④ 2016年10月1日～2017年3月31日		第一生命ホールディングス (持株会社)③ 2016年10月1日～2017年3月31日	
経常収益	37,960	=		19,290	+	18,670	180
経常利益	3,240			1,660		1,570	120
当期利益	1,330			680		650	120



【再掲】 参考データ - 上場会社単体としての2017年3月期業績予想

- 当社は2016年10月1日付で持株会社体制へ移行しました。持株会社体制移行前は第一生命として上場しておりましたが、持株会社体制移行後は「第一生命ホールディングス株式会社」に商号変更の上、上場を継続しております。
- そのため、上場会社単体としての2017年3月期業績予想につきましては、持株会社体制移行前の第一生命単体①の上期業績予想に第一生命ホールディングス③の業績予想を合算した数値となります。



(億円)		(億円)		(億円)		
上場会社単体 2017年3月期 業績予想		【旧】第一生命(保険会社)① 2016年4月1日~2016年9月30日		第一生命ホールディングス (持株会社)③ 2016年10月1日~2017年3月31日		
経常収益	19,470	=		19,290	+	180
経常利益	1,790			1,660		120
当期利益	810			680		120



本資料の問い合わせ先

第一生命ホールディングス株式会社

経営企画ユニット IRグループ

電話:050-3780-6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。